

科目ナンバリング		U-LAS22 20001 SO48							
授業科目名 <英訳>	フランス語II A F2107 Intermediate French A			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 松原 冬二				
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語及びフランス語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	水4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
<b>【授業の概要・目的】</b>									
この授業では、初級文法を学習し終えた学生を対象として、フランス語の講読をおこなう。教科書としてフランスおよびフランス語圏で活躍した「異人」たち(ジャンヌ・ダルクやナポレオン、キリアン・エムバペなど)の歴史を扱ったテキストを使用し、基礎的な文法や構文を理解しながら、フランス語の長文を読むために必要な読解能力を養う。									
<b>【到達目標】</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章読解を通じてフランス語の文法の理解を深める。</li> <li>・フランス語の文章を日本語に翻訳することを通じて、フランス語の特徴を理解する。</li> <li>・フランス語の文章を朗読することで、正しいフランス語の発音を身につける。</li> </ul>									
<b>【授業計画と内容】</b>									
<p>第1回 イン트로ダクション 教材の紹介と授業の進め方の説明。</p> <p>第2回～第14回 テキスト講読 基本的には訳読を中心とし、テキストの訳文を授業内で発表してもらう。その他、教科書の内容に応じた理解度を問う小レポート(あるいは小テスト)を数回課す予定である。</p> <p>講読順序：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・エムバペ、ジダン、プラティニ、コパ</li> <li>・シモーヌ・ヴェイユ</li> <li>・ジョセフィン・ベイカー</li> <li>・マリー・キュリー</li> <li>・ウジェーヌ・プーベル</li> <li>・ナポレオン</li> <li>・オランプ・ド・ゲージュ</li> <li>・トゥッサン・ルーヴェルチュール</li> <li>・モリエール</li> <li>・ベルナール・パリシー</li> <li>・フランソワ・ヴィヨン</li> <li>・ジャンヌ・ダルク</li> </ul> </p> <p>基本的に以上の順序で読み進めるが、受講者のレベルや希望により、順序を変更したり講読する部分を変更することがある。</p> <p>第15回 フィードバック</p>									
----- フランス語II A F2107(2)へ続く -----									

## フランス語II A F2107(2)

### 【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

### 【成績評価の方法・観点】

訳の正確さ、課題や授業への取り組みなど、平常点によって評価します。具体的には、授業中の発表を60%、小レポート等の課題を40%で評価します。その他の詳細は授業中に説明します。

### 【教科書】

松田、ガラベ 『フランス史のなかの「異人」たち』（朝日出版社）ISBN:9784255353616

### 【授業外学修（予習・復習）等】

予習：前回の授業で指定した箇所の訳読をしてから、授業に臨むこと。

復習：授業で進んだ部分の構文や表現を理解し、次回以降に生かすこと。

### 【その他（オフィスアワー等）】